

定例記者発表次第

日時／令和5年4月14日（金）
10時30分 開始予定
会場／矢板市役所 第一委員会室

- 1 開会
- 2 記者発表案件
 - (1) 矢板市家庭のゼロカーボン推進補助金の創設について（生活環境課）
 - (2) ヒノキ端材を活用した木製ともなりくんグッズのテストマーケティングについて（農林課）
- 3 提供案件
 - (1) スーパーキックベースボール大会2023
～矢板市ニュースポーツ交流会～の開催について（生涯学習課）
- 4 質疑応答
- 5 その他
- 6 閉会



記者発表予定 令和5年5月8日（月）10時30分～ 第一委員会室

記者発表資料

令和 5 年 4 月 14 日 (金) 発表・提供

件 名	矢板市家庭のゼロカーボン推進補助金の創設について		
<p>本市は、脱炭素社会の実現を目指し、令和 4 年 4 月に 2050 年ゼロカーボンシティ宣言を行い、令和 5 年 3 月に矢板市気候変動対策計画を策定しました。同計画の重点施策のひとつとして掲げた「再エネ等導入促進による災害対応力の強化」を具現化するため、家庭のゼロカーボン推進補助金を創設しました。</p>			
1 目的 脱炭素社会の実現と災害に強いまちづくりの推進			
2 対象設備			
①太陽光発電設備			
②定置型蓄電池（太陽光発電設備と併設するもの）			
③木質バイオマス熱利用設備（薪ストーブ、ペレットストーブ等）			
④クリーンエネルギー自動車（電気自動車、燃料電池車、プラグインハイブリッド車）			
⑤V2H 充放電設備※（太陽光発電設備と併設するもの）			
※「V2H=車（Vehicle）から（to）家（Home）へ」の略。電気自動車等への充電だけでなく、車両に貯めた電気を住宅に供給できる設備。			
3 補助率、上限額、条件等 別紙のとおり			
4 申請期間 令和 5 年 4 月 17 日（月）～予算額に達するまで			
5 予算額 600 万円（60～70 件の補助件数見込）			
6 CO ₂ 削減量（推計） 67,437kg-CO ₂			
（一般家庭約 26 軒分の排出量、杉の木約 4,817 本分の吸収量と同じ）			
※提供資料の有無： <input checked="" type="checkbox"/> 有（別添のとおり）・無			
担当課・担当名	生活環境課 企画・危機対策担当		
担当者名	高瀬 智明		
電話番号	0287-43-6755	内線電話番号	2111

矢板市 家庭のゼロカーボン推進補助金

脱炭素社会の実現と災害に強いまちづくりを目指し、家庭の再エネ・省エネ機器、電気自動車などの導入を支援します。

矢板市
2050年ゼロ
カーボンシティ宣言
2050 Zero-carbon City YAITA

補助の種類	補助率	上限額
①太陽光発電設備 ※矢板市暮らしのびのび定住促進補助金の太陽光発電設備加算との併用は不可 	発電出力1kWにつき1.5万円	5万円
②定置型蓄電池 ※太陽光発電設備と併設し、太陽光で発電した電力を充電するもの 	蓄電容量1kWhにつき2万円	10万円
③木質バイオマス熱利用設備 (薪ストーブ、ペレットストーブ等) ※二次燃焼等により排煙を減少させる機能があるもの又は燃焼効率70%以上のもの 	導入費用の30%以内	15万円
④クリーンエネルギー自動車 (電気自動車、燃料電池車、プラグインハイブリッド車) ※新規登録車であること 	1台につき10万円	
⑤V2H充放電設備 ※太陽光発電設備と併設し、車両に充電した電気を住宅に供給できるもの 	導入費用の40%以内	10万円

申請期間：令和5年4月17日(月)～予算額に達するまで

【補助対象】矢板市に住民登録があり、市税を完納している個人

【条件等】

- ◆設備は新品であること
- ◆①～⑤の同時導入は可能ですが、リースでの導入は不可
- ◆設備を矢板市内の土地・建物に据付けて利用すること(④を除く)
- ◆導入費用とは、設備本体(付属品含む)+稼働に直接必要な工事費(他の補助事業を活用する場合は、その補助額を差し引いた額)
- ◆交付決定前に導入したものは対象外

お問い合わせ・申請先

矢板市 生活環境課
〒329-2192 栃木県矢板市本町 5-4
電話 0287-43-6755

補助金の詳細や申請状況は
市ホームページに掲載



記者発表資料

令和 5 年 4 月 1 4 日 (金) 発表・提供

件 名	ヒノキ端材を活用した木製ともなりくんグッズのテストマーケティングについて		
<p>(説明文)</p> <p>矢板市林業・木材産業成長化推進協議会の構成員である有限会社マルハチさんのヒノキ端材を活用した木製ともなりくんグッズを試作しましたので、道の駅やいたにてテストマーケティングを実施します。</p> <p>1 日時 令和 5 年 5 月 1 1 日 (木) 9 時 0 0 分から 1 6 時 0 0 分まで</p> <p>2 場所 道の駅やいた イベントスペース</p> <p>3 主催 矢板市地域おこし協力隊 (林業振興) 室井拓也隊員 (果樹 woodcrafts 代表)</p> <p>4 開催の趣旨及び内容 有限会社マルハチさんからヒノキ端材を快く提供くださり、矢板市地域おこし協力隊 (林業振興) の活動拠点 (東泉 594-1) にて乾燥、成形、レーザー刻印を試行し、木製ともなりくんグッズを試作しました。多様な意見を聞くために、アンケート調査を実施しつつ、対面販売を行います。</p> <p>5 備考 ともなりくんバッジ (税込 300 円)、ともなりくんコースター (税込 700 円)、ともなりくんお箸置き (税込 300 円) のテストマーケティングを実施します。 イベントチラシを添付</p>			
担当課・担当名	農林課 林政推進室		
担当者名	地域おこし協力隊員 室井 拓也		
電話番号	0287-43-6210	内線電話番号	4130

ヒノキ端材を活用した木製ともなりくんグッズの テストマーケティング in 道の駅やいた

有限会社マルハチさんからヒノキ端材を快く提供くださり、矢板市地域おこし協力隊(林業振興)の活動拠点(東泉594-1)にて乾燥、成形、レーザー刻印を試行し、木製ともなりくんグッズを試作しました。多様な意見を聞くために、5月11日(木)、道の駅やいた イベントスペースにて、アンケート調査を実施しつつ、対面販売を行います。ご関心のある方、ぜひお越しください。

日時:5月11日(木) 9:00~16:00

場所:道の駅 やいた(矢板市矢板114番地1)

※イベントスペース

内容:テストマーケティング

- ・ともなりくんバッジ 1個300円(税込)
- ・ともなりくんコースター 1個700円(税込)
- ・ともなりくんお箸置き 1個300円(税込)

木製品に関するアンケート

※貴重なご意見おまちしております

木製品の展示



木製品の展示



ともなりくんバッジ



ともなりくんコースター



ともなりくんお箸置き

お問い合わせ先

矢板市経済部農林課林政推進室 (地域おこし協力隊 室井)

電話:0287-43-6210 FAX:0287-44-3324

E-mail:nourin@city.yaita.tochigi.jp

記者発表資料

令和5年4月14日（金）発表・提供

件名	【いちご一会とちぎ国体レガシーイベント】 スーパーキックベースボール大会2023 ～矢板市ニュースポーツ交流会～の開催について		
(説明文)	<p>令和4年10月のいちご一会とちぎ国体で、矢板市ではサッカー競技(少年女子)、軟式野球競技(成年男子)を実施しました。本年は、国体のレガシーイベントとして、サッカーと野球の醍醐味を合わせたスーパーキックベースボール大会を開催します。多くの方々のご参加をお待ちしております。</p> <p>1 日時 令和5年5月21日(日) 受付：8時00分～8時15分 開会式：8時15分～8時45分 競技：8時45分～12時00分</p> <p>2 場所 矢板運動公園サッカー場(矢板市幸岡1955)</p> <p>3 主催 矢板市教育委員会</p> <p>4 開催の趣旨 スポーツ・レクリエーションを通して、地域間の親睦及び世代間の交流を深め、健康体力づくり実践活動の展開のため実施する。</p> <p>5 内容 (1) スーパーキックベースボール 監督1名、選手6名以上12名以内(ただし、小学生3名以上参加。)でチーム編成し、チーム対抗でキックベースを行う。 (2) チャレンジコーナー ニュースポーツの体験コーナーを設ける。</p> <p>6 参加資格 小学生以上の矢板市民とし、居住している地域より出場する。</p> <p>7 参加料 (1) 1チーム2,000円 (2) 無料</p> <p>8 参加申込 令和4年4月27日(木)までに、出場選手名簿(ホームページよりダウンロード可)を生涯学習課スポーツ推進室へ提出。</p> <p>※提供資料の有無：有(別添のとおり)・無</p>		
担当課・グループ	生涯学習課 スポーツ推進室		
担当者名	神田 拓也		
電話番号	0287-43-6218	内線電話番号	5230